



2012年10月4日
 テレビ東京
 広報局広報部

世界初！移動式宇宙体感シアターを開発 「SPACE BALL」始動

テレビ東京は、プラネタリウムクリエイター大平貴之氏の企画プロデュース、宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 協力のもと、世界で初めての移動式大型宇宙体感シアター「SPACE BALL」を開発いたしました。

12月15日(土)の東京国際フォーラムを皮切りに、宇宙空間を体験できるイベントを全国展開いたします。

at home presents SPACE BALL

The Real Experience
 Trip to Space

■ SPACE BALL とは

「SPACE BALL」は、宇宙空間を自由に旅することのできる、最先端の技術を駆使した世界初の移動式全天球シアターです。直径約10メートルの球形スクリーン内部に、ガラスでできたフローティングステージがあり、前後左右、上下…全身が果てなき星空と映像、立体音響に包まれます。世界でたったひとつ、意識が変化するような新しい体験が出来るシアターです。

開発プロデュースは、ギネス記録も持つ、プラネタリウムクリエイター大平貴之氏。世界に誇る MEGASTAR の最新機能と超高解像度映像がおりなす圧倒的な宇宙空間へお連れします。

■ JAXA 協力、クリエイター集結でかつてない、リアルな宇宙の旅へ！

「SPACE BALL」で体験するプログラムは、これまでで最もリアルな世界を突き詰めます。世界最高峰の宇宙データベースを積んだスペースエンジン「Uniview」開発者の高幣俊之氏、「HAYABUSA—BACK TO THE EARTH」監督の上坂浩光氏と大平貴之氏がタッグを組んで、かつてない高クオリティ宇宙作品を制作。

作品には宇宙航空研究開発機構(JAXA)の協力により、最新の衛星画像、宇宙からの映像を使用。また、アドバイザーに宇宙飛行士の毛利衛氏を迎え実際の宇宙体験者ならではのリアルな宇宙の旅を形作ります。



人類がはじめて宇宙へ旅立って50年。これまで宇宙は限られた人たちだけが行ける場所でした。宇宙飛行士達は地上を離れ、地球を見つめると様々な感情が湧きあがると言います。「これまで見てきたものの中で最も美しい。」「地球は1つの生命体ようだ。」「宇宙から国境は見えない。」「すべてのものが愛しく大切に思えてくる。」…等。そんな宇宙をだれでも体感できるシアターが実現します。



2012年10月4日
 テレビ東京
 広報局広報部

■ at home presents **SPACE BALL** (東京会場)実施概要

- 【 期 間 】 2012年12月15日(土)～2013年1月27日(日)
- 【 会 場 】 東京国際フォーラム ガラス棟 地下1階 ロビーギャラリー
- 【 定 員 】 最大30名程度 10分プログラム 完全入替制
- 【 入場料 】 未定

※イベント開催時には宇宙にまつわる様々なディスプレイ等を展開し、会場の雰囲気盛り上げます

※他大阪・名古屋・福岡ほか地方会場も順次開催予定

- 【 主 催 】 テレビ東京
- 【 開 発 ・プロデュース 】 大平貴之(大平技研)
- 【 アドバイザー 】 毛利衛(宇宙飛行士)
- 【 協 力 】 独立行政法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)、日本経済新聞社
- 【 特別協力 】 株式会社東京国際フォーラム
- 【 特別協賛 】 アットホーム株式会社

■ 開発プロデュース：大平 貴之 プロフィール



1970年生まれ。プラネタリウムクリエイター (有)大平技研社長
 小学生の頃からプラネタリウムの自作に取り組み、大学時代に、アマチュアでは例
 のないレンズ投影式プラネタリウム「アストロライナー」の開発に成功。
 1998年にこれまでの100倍以上にあたる150万個の星を映し出す
 「MEGASTAR(メガスター)」を国際プラネタリウム協会ロンドン大会で発表し
 話題に。2004年には日本科学未来館と共同開発した、投影星数560万個の
 MEGASTAR-II cosmos がギネスワールドレコーズに認定される。
 2008年6月には投影星数2200万個のSUPER MEGASTAR-IIを発表。

国内科学施設に多数のプラネタリウムを常設設置するほか、2010年10月にはインド・ニューデリーに
 海外初常設設置、2011年5月にはエストニア・タルトゥの科学館に360度全天球プラネタリウムを
 常設設置、他にもワルシャワ、タイ、アルゼンチンの常設館への設置など、海外への進出もめざましい。
 2012年には、MEGASTARの新システム「FUSION」を国内外で発表。世界最新鋭プラネタリウムシステ
 ムとして注目をあびる。

今回の「**SPACE BALL**」では、360度全球宇宙シアターの企画・開発・プログラム監督などすべての
 の面に関わっている。



2012年10月4日
テレビ東京
広報局広報部

SPACE BALL ELEMENTS



◆ **SPACE BALL** 外観



◆ 外面のプロジェクションマッピング



◆ 内部には強化ガラスのフローティングステージ



◆ センターには、最新機能搭載 MEGASTAR



◆ 宇宙空間に浮いているような体感



◆ 全身が映像と音に包みこまれる



◆ 足元に横たわるリアルな地球



◆ 宇宙の果てまで旅します



2012年10月4日
テレビ東京
広報局広報部

■レギュラー番組「宇宙ニュース」で **SPACE BALL** の情報をおとどけします

毎週木曜 21 時 54 分から好評放送中の「宇宙ニュース」では、
「 **SPACE BALL** 」に関する情報を、大の宇宙ファンでもある大江麻理子アナウンサーがお伝え
します。

■番組概要

- 【 タイトル 】 「宇宙ニュース」
【 放送日時 】 毎週(木) 21:54~22:00
※10月4日(木)は 22:54~23:00 放送
【 出演 】 大江麻理子(テレビ東京アナウンサー)



©テレビ東京

■特設 WEB サイト OPEN spaceball.jp

10月4日にOPENした、「 **SPACE BALL** 」サイトでは、このイベントに関する最新情報を随時
アップしていきます。サイト上では、オリジナルの宇宙キャラクターたちと遊びながら、
「 **SPACE BALL** 」を知っていただく事が出来ます。

さらに、「大平貴之 **SPACE BALL** 開発日記」のコーナーでは、週に1~2本のミニVTR番組
を更新。天才技術者のイベントにまつわる開発の日々を追います。

また、「大江アナの宇宙ストリーム！」コーナーでは、大江麻理子アナが自身初となる
Ustream 番組を担当します。

<この件に関するお問い合わせ>

株式会社テレビ東京

広報局 広報部

☎03-5470-7777

※当リリースの画像使用を希望される際は

pr@tv-tokyo.co.jp (テレビ東京 広報局 広報部)までご連絡ください。